

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	らいおんハートリハビリ児童デイサービス常陸大宮3号館			
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 2日		～	令和 8年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数)	22名
○従業者評価実施期間	令和 8年 3月 9日		～	令和 8年 3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化されていない。 (活動をマンネリ化していない)	活動を固定せず、季節などにあった活動、毎月1つ以上の新しい活動も取り入れて、段階を踏んで各自のレベルアップを目指しています。	子供たちの興味、関心がある事に関して、より深く把握して展開しています。
2	子供の活動等のスペースが十分に取られている。	活動内容によって、療育室以外に、長い廊下のスペースや運動場、体育館等を上手に使い分けています。	継続して行うようにします。
3	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等の訓練、及び学習を行っている。	年2回の避難訓練以外に、毎月1回以上、必ず防災・防犯の活動(学習)を行っています。	災害や防犯に関して、あらゆる分野をモータリして行っています。(大雨、雷、台風、火災、地震、津波、土砂災害、不審者、交通事故、SNS犯罪等)特に、最近多く見られる「SNS犯罪」に巻き込まれないよう療育を展開しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の子供と活動する機会がない。	事業所の立地条件により、その場に赴く時間が取れない。	長期休みに、所外活動の機会を設け、交流の機会を図ります。
2	保護者会等のイベントの開催がされていない	コロナ禍で途絶えてしまい、その後の開催の設定が出来ていなかった。	長期休みの際に、懇親会等を設けられるよう働きかけをしていきます。
3			